



都議会自民党 活動レポート

発行：東京都議会自由民主党 広報委員会
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 TEL.03-5320-7212 FAX.03-5388-1782

東京都議会議員
(大田区選出)

鈴木 章浩 あきひろ



平成28年度 東京都予算が決定しました

一般会計 4年連続増、23年ぶり7兆円台に！

高齢者・障害者福祉、子育て支援、景気・雇用、防犯・防災等、都民の暮らしを守る施策へ重点的に予算を配分

都議会自民党は、これまで、平成28年度予算編成に向け、多くの都民、各種団体等の皆様のご意見を伺いながら、所属議員が丸となった、都に対して粘り強く折衝を重ねて参りました。

その結果、平成28年度都予算に、我が会派の要請が全面的に反映され、2020年(平成32年)東京オリンピック・パラリンピック大会の成功と、東京の安全安心への取り組みが大きく加速します。

都議会自民党は今後も引き続き、都民の皆様の暮らしを守る「責任ある都政」を全力で推進して参ります。

都議会自民党は、
夢と希望にあふれる
東京を創ります



平成28年度
都政改革
推進中！

2020年(平成32年)東京オリンピック・パラリンピック大会の成功と、東京の安全安心への取り組みを加速!!

◆予算規模

一般会計	7兆 110億円	(0.8%増)
特別会計	4兆4,539億円	(5.3%減)
公営企業会計	2兆1,911億円	(1.0%減)
予算総額	13兆6,560億円	(1.5%減)

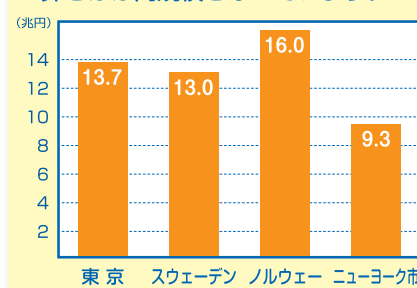
◆予算の主な施策

福祉と保健	1兆 1,668億円
教育と文化	1兆 962億円
警察と消防	9,133億円
都市の整備	8,777億円
労働と経済	4,886億円
企画・総務	3,316億円
生活環境	2,191億円

(注)端数調整はしていません

東京都予算・諸外国との比較

全会計の予算規模は約13兆7,000億円で、スウェーデンなどの国家予算とほぼ同規模となっています。



平成28年度の東京都予算は、一般会計規模が7兆円を越える大型編成となりました。

この度の予算編成にあたっては、防犯・防災体制の強化、道路交通網の整備、景気・雇用対策、子育て支援など、各分野における緊急課題に重点的に予算を配分しました。

また、福祉分野においては、国に先駆けて障害者雇用への支援制度を創設した他、保育や介護の人材確保、高齢者の地域生活支援等、地域での暮らしを支えるきめ細やかな施策に力点を置きました。

平成28年度も引き続き、都政の緊急課題の解決へ向かって、全力で取り組みを進めて参ります。



都知事に新年度予算の復活要望をする都議会自民党役員

平成28年度 復活予算は200億円

都議会自民党の要請を全面的に反映

本年1月、東京都が当初作成した平成28年度予算原案が公表されました。都議会自民党は原案に対し、区市町村への支援、都民生活の安定、地域産業の活性化等の視点から総額200億円の予算復活要望を都に申し入れた結果、全額が平成28年度の都予算として計上されました。

新年度も私学助成に全力投球!!

私立学校に子供を通わせる保護者の負担軽減を図るため、都議会自民党は私学助成の充実に尽力してきました。

その結果、東京は現在、高校での一人当たり36万円など、全国で最も高水準な補助額を維持しています。

平成28年度は、幼稚園から高校までの一人当たりの補助単価を増額し、学費の抑制を図る他、校舎の耐震化事業等に十分な予算を確保するなど、一層の私学振興に努めています。



平成28年度も責任ある都政を推進

都議会自民党の政策力にご期待下さい！



子育て環境の充実

誰もが安心して子供を産み育てられる東京

結婚から妊娠、出産、子育てまで「切れ目のない支援」推進と共に、待機児童解消に向けた取り組みを加速させるため、独自の手法による多彩な保育サービスの一層の拡充を図ります。

誰もが安心して子供を産み育てられる子育て環境の整備を全力で進めて参ります。

安心できる医療体制の確立

都民の命と健康を守る
万全な医療体制の東京

周産期・小児、救急医療体制の充実を図ると共に、在宅療養の環境整備の推進、人材確保に取組みます。

また、災害時における医療提供体制の抜本的な強化や、神経病院を難病医療の拠点として再構築を進めるなど、医療施設整備にも全力投球します。



東京を
世界で一番
の都市に

TOKYO 2016

都議会自民党は、全ての都民の皆様がいつまでも安心して暮らせる東京の実現に向けて、全力で取り組みを進めています。

28年度も、子育て支援の更なる充実、安心の医療体制の確立、更に、高齢者・障害者福祉の拡充など、都民の暮らしの安心を支える「福祉・医療」分野における施策展開を更に加速して参ります。

都議会自民党の政策力にご期待下さい。



高齢者・障害者福祉の拡充

高齢者の暮らしへの支援
や認知症対策、障害者に対する生活支援を進め、
安心して暮らせる東京

特別養護老人ホームの整備促進や空き家の有効活用等、高齢者の施設・住まい対策と共に、地域包括ケアシステム構築を進めます。更に、地域において認知症の早期発見、診断、対応を可能とする体制を構築します。

また、地域生活基盤の整備や、施設入所者の地域への移行、障害及び障害者への理解促進等、障害者の地域生活を支える取り組みを進めます。

★福祉保健局の概要は<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>でご覧頂けます。 お問い合わせ ☎03-5320-4013

都議会自民党の福祉・医療分野での直近の主な取り組みと実績

- **待機児童ゼロへ大きく前進**
保育事業者への整備費補助の拡充、人材確保等に取り組み、平成26年度の保育サービス利用児童数は1万2,602人分増加すると共に、待機児童も858人減少。
- **多様な保育ニーズに対応**
パートタイマー向け保育サービスや病児・病後児保育、障害児、アレルギー児への対応力の強化に取り組み保育所への支援を拡充。
- **安心の子育て環境を整備**
子育て家庭の状況の把握、保健師の継続的な支援など、妊娠期から出産、子育て期まで切れ目なく支援する仕組みづくりを推進。
- **高齢者の地域生活を支援**
区市町村への「在宅療養支援窓口」設置をはじめ、在宅医と訪問看護ステーションとの連携強化による24時間の診療体制の構築等、医療と介護との連携を推進。
- **認知症高齢者対策を推進**
認知症チェックリストを都内全域に配布した他、認知症支援コーディネーターの区市町村への配置を進めるなど、早期発見・診断・対応を推進。
- **障害者が安心して暮らせる東京**
地域生活基盤の整備、医療支援体制の充実、就労支援等、福祉、医療、労働等各分野の取り組みを総合的に推進。

東京都議会自由民主党
Tokyo Togikai Jiyuminshuto

皆様のご意見をお聞かせ下さい



東京都議会議員 **鈴木章浩あきひろ** 事務所
〒143-0024 大田区中央1-21-3-104 TEL.03-5709-9015
<http://akihiro3708.com> FAX.03-6673-1998

大都市東京にふさわしい福祉・医療施策を展開します！



TOKYO 2020

スポーツの力で

東京を世界で一番の都市に

2020年
東京オリンピック
パラリンピック



オリンピック開催5年前イベントの様子

リオデジャネイロ大会等を通じ気運を醸成

リオデジャネイロ2016大会は、東京2020大会の成功に向け、国内外の更なる気運醸成を図るとともに、東京、日本の魅力を世界に発信する絶好の機会です。リオ大会前、開催期間中、大会終了後を通して、趣向を凝らした体験イベントの開催等により、東京2020大会への気運を醸成していく他、あらゆる場面を捉え、大会成功への取り組みを更に進めて参ります。

価値ある
レガシーを
東京に



2020年に向けた取り組みが加速！

都議会自民党の主導により、「2020年に向けた東京都の取組—大会後のレガシーを見据えて—」が策定されました。今後、競技施設の整備やオリンピック・パラリンピック教育の推進等、東京2020大会と、その先を見据えた具体的な取り組みを加速させます。引き続き、都民の皆様と力を合わせ、4年後に迫った東京2020大会の成功と、東京の将来に「価値あるレガシー」を残すために、全力投球して参ります。

障害者
スポーツ振興
に全力



全国に先駆けた取り組みを推進

障害者スポーツ振興基金を創設！

都議会自民党の強い要請を受け、都は障害者スポーツを集中的・重点的に振興するため、障害者スポーツ振興基金(200億円)を創設しました。平成28年度も引き続き、障害者スポーツの認知度の向上をはじめ、多様なニーズに対応できる場の整備、競技団体の強化・選手への支援等、障害の有無に関わらず、誰もがスポーツに親しめる社会の実現に向け、全国に先駆けた取り組みを着実に進めて参ります。



平成28年度 東京都予算特集



中小企業支援策の緊急要望を副知事にする
都議会自民党三役 (H27.11.25)

若者が夢と希望を持てる都市・東京

- ★子供を伸ばす教育の推進 (39億円) ▲2億円
- 理数教育の推進 (3億円)
- ★グローバル人材の育成 (48億円) ▲10億円
- 英語教育推進校(仮称)の指定 (3億円) ☆新

力強い経済で日本をリードする東京

- ★成長産業の育成・強化とグローバルビジネスの活性化 (93億円) ▲25億円
- 医療機器産業への参入支援 (19億円) ▲17億円
- 中小企業連携促進ファンド (30億円) ☆新
- ★起業・創業の促進 (15億円) ▲6億円
- 創業支援拠点の設置・運営 (7億円) ☆新
- ★経営安定化支援等 (34.35億円) ▲64億円

後世に誇れるクリーンで美しい東京

- ★都市のスマートエネルギー化の推進 (15.1億円) ▲53億円
- 廃棄物におけるエネルギー利用の高度化促進事業 (36億円) ☆新
- 地球温暖化・ヒートアイランド対策 (17.7億円) ▲21億円
- 中小テナントビル倉庫大促進事業 (6億円) ☆新
- 沿道環境等に配慮した路面の高機能化 (6億円) ☆新

外国人旅行者等の受入環境の充実 (78億円) ▲22億円

- 金融機関と連携した事業継続支援 (47億円) ☆新
- 商店街の活性化支援 (46億円) ☆新
- 環境防災対応型商店街活性化事業 (8億円) ☆新
- 広域的な観光案内拠点等整備事業 (5億円) ☆新
- 観光バス等のバリアフリー化の推進 (10億円) ☆新
- 都内に眠る多彩な観光資源の開発・発信 (31億円) ▲16億円

全の都民を元にするスポーツ文化都市東京

- ★オリンピック・パラリンピック競技施設等の整備 (63.2億円)
- 武蔵野の森総合スポーツ施設(仮称)の整備 (3.2億円) ▲170億円

魅力あふれる多摩・島しょ(再掲事業)

- ★産業の振興 観光産業の振興 (14億円) ▲6億円
- 多摩産材の利用拡大 (12億円) ▲11億円
- ★「健康・医療・福祉」多摩メテカル・キャンパスの整備基本計画策定 (63億円) ☆新
- ★「スポーツの振興」多摩障害者スポーツセン

ターの改修 (2億円)

- ★「都市基盤整備」多摩南北方向の道路の整備等 (9.9億円)
- 旧立川政府倉庫の防災拠点活用 (76億円) ☆新
- 島しょ部の津波避難施設整備 (7億円) ▲4億円
- ★「小笠原の振興」小笠原航路新船建造費補助 (13億円) ☆新

ヒトモノの流れがスムーズに行きかた首都圏

- ★区部環状多摩南北方向の道路整備等 (9.2億円)
- 環状第2号線放射第25号線辻原町線ほか
- ★首都高速道路の整備 (21億円)
- 晴海線・晴海有明間、29年度完成予定
- ★東京外かく環状道路の整備 (29.6億円)

スポーツの振興 (28億円) ▲6億円

- ★障害者スポーツ振興基金の創設 (200億円) ☆新
- ★障害者スポーツの振興 (58億円) ▲37億円
- 都立学校活用促進モデル事業 (3億円) ☆新
- 障害者入居型賃貸住宅建設促進事業 (8億円) ☆新

※▲は、前年度予算と比べて増加した金額です ☆新は、28年度から新しく始める事業です

都議会自民党、東京の更なる発展に全力



保育待機児童、いよいよ解消へ



地域生活を支える基盤整備を推進



医療体制の一層の充実を



防災対策の徹底強化に全力

東京を
世界で一番
の都市に

子育て世代にやさしい東京

- ★子育て環境の充実 (47.8億円) ▲66億円
- 29年度末までに4万人分の保育サービスを整備し、待機児童を解消
- 28年度は、1万2千人分の保育サービスを整備拡充
- 待機児童解消区市町村支援 (6億円) ▲30億円
- 出産子育て応援ゆりかごづくり事業 (12億円) ☆新
- ★社会的養護の取組 (78億円) ▲16億円
- 児童相談所の体制強化 (20億円)
- グループホームファミリーホーム設置促進事業 (6億円) ☆新
- ★女性就業支援 (16億円) ▲9億円
- 女性の活躍推進等職場環境整備事業 (5億円) ☆新
- 輝け！女性の就業拡大事業 (6億円) ☆新

高齢者や障害者にやさしい東京

- ★高齢者の暮らしへの支援 (41.2億円) ▲59億円
- 特別養老ホーム整備補助 (6.2億円) ▲21億円
- サービス付き高齢者向け住宅供給助成 (23億円) ▲4億円
- ★介護人材の確保・育成・定着 (48億円) ▲19億円
- 福祉人材総合支援事業 (2億円) ☆新
- 介護職員キャリアパス導入促進事業 (26億円) ▲15億円
- ★障害者に対する生活支援 (42.3億円) ▲14億円
- 障害者・障害児地域生活支援3か年プラン (49億円) ☆新
- ★障害者就業支援 (36億円) ▲13億円
- 障害者安定雇用奨励事業 (9億円) ☆新
- ★バリアフリー化の推進 (28億円) ▲6億円
- ホームドア整備促進事業 (3億円)
- 道路のバリアフリー化 (9億円)
- ★高齢者就業支援 (14億円) ▲1億円
- シルバー人材センター等に対する支援 (10億円)

都民の命と健康を守る安心都市・東京

- ★テロ・サイバーセキュリティ対策 (28億円) ▲20億円
- 東京国際空港対外部隊庁舎(仮称)整備 (66億円)
- サイバーセキュリティ対策 (9億円) ▲3億円
- ★医療人材の養成・確保 (87億円) ▲2億円
- 救急隊の増強 (6億円) ☆新
- 救急機動部隊の創設 (4億円) ☆新
- ★がん対策等 (15億円)
- がん検診受診啓発事業 (12億円) ☆新
- ★首都災害医療センター(仮称)の整備 (35年度開設) (3.7億円) ☆新
- ★救急医療対策 (10.2億円)
- 救急隊の増強 (6億円)

災害に強い安全な東京

- ★豪雨対策 (67.0億円) ▲130億円
- 中小河川の整備 (29.1億円) ▲46億円
- ★津波・高潮対策 (51.7億円) ▲70億円
- 東部低地帯の耐震対策推進 (2.66億円) ▲27億円
- 新砂水門再整備工事 (46億円) ▲39億円
- ★木造住宅密集地域の不燃化・耐震化 (94.3億円) ▲302億円
- 木造地域不燃化10年プロジェクト (84.4億円)
- ★緊急輸送道路の機能確保 (3.64億円)
- 無電柱化の推進 (9.3億円) ▲16億円
- ★地域防災力・応急対応力の向上 (50.3億円) ▲80億円
- 消防団の整備・運営 (40億円)

都議会自民党は平成28年度も、都民の皆様が直面する現実をしっかりと捉え、限りある貴重な財源を、無駄なく質の高い施策の実現に向けて投入して参ります。政策目標「東京を世界で一番の都市に」掲げる都議会自民党が主導する、新年度東京都予算の主な事業と計上額をお知らせします。

28年度の都議会自民党の主な取り組み

新年度予算で 実効性を担保 「東京都長期ビジョン」の推進に全力

政策目標「東京を世界で一番の都市に」を実現するためには、都議会自民党の提言を踏まえて策定された「東京都長期ビジョン」の実効性が予算でしっかり担保され、それを着実に推進していく事が不可欠です。

平成28年度予算では、都議会自民党の粘り強い折衝が実を結び、長期ビジョンに関連する事業(1兆2,548億円)が100%予算化され、区市町村、民間等を含めた総事業規模は、約2.5兆円となりました。

平成28年度も、長期ビジョンに掲げた事業を確実に前進させるという強い決意のもと、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会と、その先の東京の将来を見据えた取り組みを全力で進めて参ります。

『東京都長期ビジョン』による平成28年度の事業展開

都市戦略 1	成熟都市・東京の強みを生かした2020年大会の成功	1,513億円
都市戦略 2	高度に発達した利用者本位の都市インフラを備えた都市の実現	2,365億円
都市戦略 3	日本人のこころと東京の魅力の発信	456億円
都市戦略 4	安全・安心な都市の実現	4,243億円
都市戦略 5	福祉先進都市の実現	1,286億円
都市戦略 6	世界をリードするグローバル都市の実現	1,088億円
都市戦略 7	豊かな環境や充実したインフラを次世代に引き継ぐ都市の実現	4,057億円
都市戦略 8	多摩・島しょの振興	1,767億円

★総事業規模 約2.5兆円 総計 1兆2,548億円